

**平成 17 年度**

**事業報告及び決算書**

**社会福祉法人 平塚市社会福祉協議会**

# 目 次

|   |                         |     |
|---|-------------------------|-----|
| 1 | 事業報告書 .....             | 1   |
| 2 | 決算書 .....               | 37  |
| 3 | 貸借対照表 .....             | 41  |
| 4 | 財産目録 .....              | 45  |
| 5 | 資金収支計算書(法人全体) .....     | 69  |
| 6 | 資金収支計算書(A経理区分別) .....   | 77  |
| 7 | 事業活動収支計算書(法人全体) .....   | 105 |
| 8 | 事業活動収支計算書(A経理区分別) ..... | 113 |
| 9 | 監査結果報告書.....            | 143 |

**平成 17 年 度**

**事 業 報 告 書**

# 1. 法人運営事業

## 1. 理事会（5回）

1. 平成17年4月15日（金）・・・福祉会館 第2会議室
  - (1) 副会長の互選について
  - (2) 平塚市社会福祉協議会各種委員会委員選任の同意について
  
2. 平成17年5月20日（金）・・・福祉会館 第2会議室
  - (1) 平成16年度事業報告の認定について
  - (2) 平成16年度決算の認定について
  - (3) 平塚市社会福祉協議会評議員選任の同意について
  - (4) 平塚市社会福祉協議会各種委員会委員選任の同意について
  
3. 平成17年9月20日（火）・・・福祉会館 第2会議室
  - (1) 平塚市社会福祉協議会職員就業規程「就業時間の変更」の書面表決の報告について
  - (2) 専決処分の報告について
  - (3) 平成17年度一般会計9月補正予算について
  - (4) 平塚市社会福祉協議会顕彰者の選考について
  - (5) 平塚市社会福祉協議会評議員選任の同意について
  
4. 平成17年12月9日（金）・・・福祉会館 第2会議室
  - (1) 平成17年度一般会計12月補正予算について
  
5. 平成18年3月17日（金）・・・福祉会館 第2会議室
  - (1) 平成17年度一般会計3月補正予算について
  - (2) 平塚市社会福祉協議会定款の一部を改正する規程について
  - (3) 平塚市社会福祉協議会給与規程の一部を改正する規程について
  - (4) 平塚市社会福祉協議会平塚栗原ホーム指定居宅介護支援事業運営規程の制定について
  - (5) 平塚市社会福祉協議会平塚栗原ホーム指定通所介護事業運営規程の制定について
  - (6) 平塚市社会福祉協議会平塚栗原ホーム指定訪問介護事業運営規程の制定について
  - (7) 平成18年度事業計画案について
  - (8) 平成18年度一般会計当初予算案について
  - (9) 平塚市社会福祉協議会平塚栗原ホーム指定障害福祉サービス事業所運営規程の制定について

## 2. 正副会長会議（0回）

1. 重要議題が無い為、開催せず

### 3. 監事会（1回）

1. 平成17年5月16日（月）・・・福祉会館 第3会議室

- (1) 平成16年度事業報告の監査
- (2) 平成16年度決算書類の監査

### 4. 評議員会（4回）

1. 平成17年5月27日（金）・・・勤労会館 中会議室

- (1) 平成16年度事業報告の認定について
- (2) 平成16年度決算の認定について

2. 平成17年9月30日（金）・・・勤労会館 中会議室

- (1) 平成17年度一般会計9月補正予算について
- (2) 平塚市社会福祉協議会理事選任の同意について

3. 平成17年12月16日（金）・・・勤労会館 中会議室

- (1) 平成17年度一般会計12月補正予算について

4. 平成18年3月24日（金）・・・勤労会館 中会議室

- (1) 平成17年度一般会計3月補正予算について
- (2) 平塚市社会福祉協議会理事辞任に伴う後任理事の選任について
- (3) 平塚市社会福祉協議会定款の一部を改正する規程について
- (4) 平塚市社会福祉協議会給与規程の一部を改正する規程について
- (5) 平塚市社会福祉協議会平塚栗原ホーム指定居宅介護支援事業運営規程の制定について
- (6) 平塚市社会福祉協議会平塚栗原ホーム指定通所介護事業運営規程の制定について
- (7) 平塚市社会福祉協議会平塚栗原ホーム指定訪問介護事業運営規程の制定について
- (8) 平塚市社会福祉協議会平塚栗原ホーム指定障害福祉サービス事業所運営規程の制定について
- (9) 平成18年度事業計画案について
- (10) 平成18年度一般会計当初予算案について

### 5. 計画策定・進行及び各種委員会

「第3次平塚市地域福祉推進計画」の策定準備作業をするとともに、各種委員会を開催した。

1. 総合企画委員会（委員 11人）

- (1) 平成17年8月11日（木） 通算第27回
  - ア. 広報委員会報告
  - イ. 指定管理者制度について
  - ウ. 介護保険制度の見直しについて
  - エ. 地域包括支援センターについて
- (2) 平成17年12月2日（金） 通算第28回

- ア. 指定管理者制度についての報告
- イ. 地域包括支援センターについての報告

## 2. 広報委員会（委員 10人）

- (1) 第92号「福祉だよりひらつか」の発行について  
開催日 5月26日、6月8日
- (2) 第93号「福祉だよりひらつか」の発行について  
開催日 8月29日、10月6日
- (3) 第94号「福祉だよりひらつか」の発行について  
開催日 1月12日、2月9日

## 3. イベント実行委員会（委員 11人）

- 開催日 8月11日、10月13日、12月2日

## 4. 法人化30周年記念誌発行委員会（委員 9人）

- (1) 平成18年1月31日（火）
  - ア. 30周年記念誌（案）について
  - イ. 30周年記念誌の名称について
  - ウ. 発行部数及び配布先について
- (2) 平成18年3月30日（火）
  - ア. 30周年記念誌（案）について
  - イ. 30周年記念誌の名称について
  - ウ. 発行部数及び配布先について
  - エ. 記念誌の発行について

## 6. 研修事業

### 1. 視察受入れ

- (1) 小平市社会福祉協議会 平成17年9月7日 出席者 役員等30人  
内容 子育て支援事業について
  - ・子育て支援センター事業
  - ・ファミリー・サポート・センター事業

### 2. 実習受入れ

- (1) 社会福祉援助技術実習
  - ア. 東京福祉大学 1人（12日間）
  - イ. ルーテル学院大学 1人（12日間）
  - ウ. 東海大学 2人（12日間）
  - エ. 神奈川福祉専門学校 2人（5日間）
- (2) その他（福祉事務所実習）
  - ア. 田園調布学園大学 1人（1日間）
  - イ. 東海大学 2人（1日間）

## 7. 後援・協賛事業

### 1. 次の事業に、後援・協賛した。 39件

|    |                                 |    |   |
|----|---------------------------------|----|---|
| 1  | フォト四季写真展                        | 21 | 2005ベストヘアコンテストコーナーフェスティバル                     |
| 2  | 竹花陽子チャリティコンサート                  | 22 | 第34回ゆめクラブ湘南平塚スポーツクラブ大会                        |
| 3  | 高齢者円滑入居・賃貸住宅貸主、不動産店向け研修会        | 23 | 交通バリアフリー教室                                    |
| 4  | 家族介護者教室講習会「認知症」を理解しよう           | 24 | 第10回交流祭（神奈川県）                                 |
| 5  | 在宅介護支援センター事業 家族介護教室             | 25 | KANAGAWA AUTUMN FESTIVAL2005(神奈川県電動車椅子サッカー協会) |
| 6  | 第26回ともしびポスター・第19回ともしび絵本コンテスト    | 26 | ハッピーフレンズと「レッツトーク！レッツシング」                      |
| 7  | 第九回 舞踊愛好会チャリティ大会                | 27 | 障害者の日キャンペーン                                   |
| 8  | 第13回ユニセフ夏休み子供のつどい               | 28 | 在宅介護支援センター事業 家族介護教室                           |
| 9  | ユニセフ写真展 イラクとモルドバ・スマトラ島沖地震他      | 29 | KJDSチャリティダンスコンサート                             |
| 10 | ユースボランティア2005                   | 30 | 市民公開講座(悪質商法の被害にあわないために)                       |
| 11 | 平成17年度赤十字社員増強運動                 | 31 | 大門三郎新春チャリティコンサート                              |
| 12 | ゆめかながわスポーツ健康シニアフェスタ シニアフェスタ2005 | 32 | 第18回進和学園展                                     |
| 13 | 友情列車「湘南ひまわり号」                   | 33 | 第9回ドリーム・カップ(神奈川県電動車椅子サッカー協会)                  |
| 14 | 平塚市浅間祭                          | 34 | 第8回チャリティコンサート(ミュゼ)                            |
| 15 | 第8回神奈川県電動車椅子サッカー大会              | 35 | 新日本プロレス 平塚市社会福祉チャリティ                          |
| 16 | 24時間テレビ平塚地区第19回街頭募金             | 36 | 宮脇 昭 先生講演会                                    |
| 17 | 第41回ゆめクラブ湘南平塚福祉大会               | 37 | 第21回平塚愛国会                                     |
| 18 | 第10回 湘南平塚福祉芸能の祭典チャリティ公演         | 38 | 福祉芸能の集い 第14回チャリティ公演                           |
| 19 | 第54回神奈川県福祉大会                    | 39 | YES,愛,DO 音楽祭                                  |
| 20 | 福祉芸能チャリティ公演                     |    |   |

## 8. 事故発生報告 合計 27件

### 1. 提供サービスにおけるもの 14件

#### (1) 内容

##### ア. 子育て支援センター関係

- ・子どものけが（入口のドアに指をはさみ出血）通院2件

##### イ. 栗原ホーム関係 12件（うち救急車要請3件）

- ・訪問先の利用者が体調不良等。救急車要請 4件
- ・訪問先での器物破損等 7件
- ・通所介護活動中利用者の体調不良 1件

### 2. 業務にかかわるもの 13件

#### (1) 内容

- ・通所介護送迎中の車両自損 2件
- ・通所介護送迎中の職員の怪我 1件
- ・通所介護中の職員の怪我 1件
- ・訪問介護活動中の車両事故 2件
- ・訪問介護活動中の職員の怪我 2件
- ・業務中の自転車盗難 1件
- ・活動先の駐車場で壁に追突 1件

9. 情報公開 申請件数3件 公開件数2件

1. 平成16年度介護保険事業者（栗原ホーム）事故報告書  
事業所の概要、事故の概要、事故発生時の対応、事故発生後の対応、再発防止に向けての取り組み  
個人情報を除き一部公開した。
2. 平成17年度介護保険事業者（栗原ホーム）事故報告書  
事業所の概要、事故の概要、事故発生時の対応、事故発生後の対応、再発防止に向けての取り組み  
公開請求取り下げ
3. 平塚市福祉会館等指定管理者の選定について  
平塚市福祉会館、東部福祉会館白寿荘、南部福祉会館、七国荘の申請書他申請書類一式  
人事に関する事項及び管理費の情報を除く一部公開した。

10. 苦情処理 合計 11件

- ア. 栗原ホーム関係 9件
- ・通所介護の利用者から  
介護の仕方 1件
  - ・訪問介護の利用者から  
ヘルパーに対して 2件  
ヘルパーの未派遣 1件  
訪問時間の不満 2件  
ヘルパーの変更による不満 2件
  - ・地域住民から  
ヘルパーが店頭に違法駐車している 1件
- イ. 地域福祉活動支援関係 1件  
おもちゃ図書館通園センターが利用して使用できない 1件
- ウ. 施設管理関係 1件  
カラオケ団体への抗議 1件

## 2. 広報啓発事業

### 1. 福祉だよりひらつか発行

市民に社協事業を始め地区社協、ボランティア、福祉施設、福祉団体等の活動状況を紹介して地域福祉及びボランティア活動の推進、育成等を図る広報紙を年3回発行した。

|      | 発行日    | 発行部数    |
|------|--------|---------|
| 第92号 | 7月 1日  | 83,500部 |
| 第93号 | 11月 1日 | 84,000部 |
| 第94号 | 3月 1日  | 84,000部 |

## 2. 啓発宣伝事業

### 1. 福祉イベントの開催

平塚市社会福祉協議会がめざす『誰でも可能な限り、住み慣れた地域で、家庭生活が安心して営めるようにする』基本理念をメインテーマとして、「社会福祉法」で明確化された『地域における社会福祉の推進を図る』ことを目的に開催する。具体的には、総合公園にて「福祉フェスティバル」を実施した。また、福祉会館及び中央公民館等にて「福祉まつり」を開催し、福祉に対する理解と、参加意識の高揚を図り、さらに、多くの市民に社会福祉協議会の事業や役割を広く周知することを目的に実施した。

#### (1) 福祉フェスティバル（ともしび運動推進事業） 943,814円

市民一人ひとりに福祉の心が根つき「ともに生きる」福祉のまちづくりが広がるように市主催の健康フェスティバルと同時開催した。

ア. 共催 第29回心身障害児者レクリエーション大会

イ. 開催日 10月23日（日）

ウ. 会場 平塚市総合公園内平塚のはらっぱ

エ. 参加者 約14,000人

オ. 内容

(ア) ミニ運動会

(イ) 手作りゾーン（老人クラブ連合会による竹細工・わら細工等、地域作業所連絡会他によるロウソク作り等、地域作業所自主製品販売）

(ウ) ふれあいゾーン（子育て支援コーナー、母子福祉なでしこ会による母（父）と子の交流コーナー、東京電力ふれあい展示コーナー）

(エ) ふくし学べるゾーン（ともしび運動啓発ポスター等の展示、介護情報コーナー、福祉体験コーナー、地区社協コーナー）

(オ) とくとくゾーン（福祉バザーの実施）

(カ) パーカッション・バンド（工房絵「タカタカ」）

(キ) よさこい踊り（平塚湘南ロータリークラブ、どーんとCoco de 踊らん会）

(ク) その他（抽選会、NPO法人アニミ協力による車イスごと乗れる原付バイクの展示）

#### (2) 福祉まつり 1,508,855円

福祉情報の提供・啓発、ノーマライゼーションの普及、福祉施設の紹介・地域作業所自主事業製品の販路拡大、世代や親子・障害の有無にもかかわらない交流、生きがいの場の提供、社協の活動事業や役割紹介などを目的に福祉まつりを実施した。

ア. 開催日 11月17日（木）～19日（土）

イ. 会場 福祉会館、中央公民館（ギャラリー、大ホール）

ウ. 参加者 4,334人（うち、社会福祉を考えるつどい231人）

エ. 内容

(ア) 社会福祉展部門 451,935円 『福祉の視点…ボランティア活動・地区社協活動について』をテーマに、啓発パネル等で紹介した。

また、市内社会福祉施設の紹介、作品の展示、市内地域作業所の自主製品の即売を行った（展示用パネルについては、地域の福祉まつりや公民館まつりなどに貸出した）。

(イ) 福祉会館まつり部門 348,000円 福祉会館において活動しているサークル等の作品展示、催物、囲碁将棋大会、カラオケ大会、お茶会など成果の発表及び模擬店、体験コーナー等を実施した。

|      |               |              |      |
|------|---------------|--------------|------|
| 展示関係 | 福祉会館          | 延べ出展人員       | 415人 |
|      |               | 延べ出品数        | 676点 |
|      | 中央公民館         | 延べ出展人員       | 111人 |
|      |               | 延べ出展数        | 173点 |
| 催物関係 | 福祉会館          | 演芸出演人員       | 364人 |
|      |               | 囲碁・将棋大会等延べ人員 | 87人  |
|      | カラオケ大会参加者人員   |              | 66人  |
|      | 体験コーナー参加者延べ人数 |              | 600人 |

(ウ) 社会福祉を  
考えるつどい部門  
708,920円

永年にわたる社会福祉への功績を称えるため、平塚市・平塚市社会福祉協議会の共催により社会福祉関係功労者の表彰式と社会福祉の啓発を目的に講演会を19日(土)に実施した。

第1部 表彰式典

第2部 講演会

講演者 ホーキング青山

題名 『笑い飛ばせ口ばかりのバリアフリー』

(エ) あそびの森  
120,000円

地域の活動者である子育て支援サークルの皆さんと協働し、多くの方々が「出会い、ふれあい、学びあいの場」となる子育て支援事業の企画を実施した。

11月17日(就学前の幼児対象)

・人形劇、絵本の読み聞かせ、バルーンアート、折り紙、遊具あそび

11月18日(就学前の幼児対象)

・リトミックと歌あそび、遊具あそび

11月19日(小・中学生対象)

・親子で体操、ボールあそび、遊具あそび

おもちゃふれあいコーナー、ふれあい展示コーナー

会場 平塚市中央公民館(和室、音楽室、会議室、小ホール)

参加者 284世帯 713人

## 2. ともしび運動推進事業

### (1) 障害者の日キャンペーン

障害者に対する理解と啓発のため、平塚市障害者団体連合会の啓発イベントに協力し、その後街頭キャンペーンを行った。

ア. 実施日 12月10日(土)

イ. 場所 平塚駅周辺 MNビル北側 四季の広場  
まちかど広場

ウ. 参加者 300人(うち関係者135人)

(当事者団体、障害福祉施設、地域作業所連絡会、民生委員児童委員協議会、ボランティア連絡会、市、市社協)

### (2) ともしびボランティアのつどい

日頃市内で活動しているボランティア活動実践者が集い「ボランティア活動の高揚」、「ふれあいの輪」を広げる目的で開催しているが、本年度は、緊急集会「今、大きく変わる社会福祉の諸制度」をテーマに新しく改正される社会福祉の諸制度について学習会を開催した。

- ア. 実施日 平成18年3月30日(木)
- イ. 会場 平塚市美術館ミュージアムホール
- ウ. テーマ 「今、大きく変わる社会福祉の諸制度」  
介護保険の改正、障害福祉制度、福祉有償運送について
- エ 参加者 60人(ボランティア活動実践者)

### 3. 顕彰(敬称略)

1. 社会福祉を考えるつどい2005(11月19日:中央公民館大ホール)の席上、次の方々が顕彰された。

(1) 平塚市社会福祉協議会会長表彰(11人・1団体)

- ア. 地区社会福祉協議会 ・松田 ミチ ・遠藤 一夫 ・杉山 孝
- イ. 民生委員・児童委員 ・齊藤 恵子
- ウ. 保護司 ・平野 達雄 ・鈴木 卓 ・海老澤頭寿 ・牛村 任志
- エ. 福祉団体 ・荘司 昇
- オ. ボランティア・小川 鶴江 ・小澤 久代 ・手話サークル七夕会

(2) 平塚市長表彰(5人)

- ア. 自立更生者  
・山口 之雄
- イ. 更生援護功労者  
・武居 文乃 ・中村 守夫 ・西家 忠文 ・日暮 勉

(3) 平塚市社会福祉協議会会長感謝(50人)

- ア. 地区社会福祉協議会
  - ・井無田弘子 ・岡本 弘子 ・小泉 峰子 ・齊藤 順子 ・佐々木則子
  - ・佐藤 博子 ・重田 陽子 ・二宮 正子 ・増子 直美 ・松尾 友子
  - ・吉野 啓子 ・河村タツ子 ・野崎ヤス子 ・高橋エイ子 ・倉嶋紀久恵
  - ・石川 町子 ・齋藤隆偉智 ・富山 猛 ・吉川 潤子 ・遠藤 郁二
  - ・金子千恵子 ・小菅ヨシ子 ・上川よし乃 ・峰岸 京子 ・宇治川陽子
  - ・小林 武子 ・石川 英夫 ・加藤 弘 ・岸野 隆志 ・熊谷幸之助
  - ・中田 菊江 ・根岸芙美子 ・根岸ゆり子 ・嶋津 陽子 ・田村美恵子
  - ・山口 時子 ・森 幸子
- イ. ボランティア、福祉団体
  - ・高田 風寿 ・高山 満 ・小林 先 ・高安 政夫 ・平田 春子
  - ・種市マチ子 ・三杉 力男 ・市川 貞枝 ・小菅 貞子 ・齊藤 年子
  - ・棚橋 秀子 ・福田 慶子 ・増田えり子

2. 第54回神奈川県社会福祉大会(10月20日:県立音楽堂)の席上、次の方々が顕彰された。

(1) 神奈川県社会福祉協議会会長表彰

- ア. 民生委員・児童委員 ・齊藤 恵子
- イ. 保護司 ・平野 達雄 ・鈴木 卓 ・海老澤頭寿 ・牛村 任志
- ウ. 社会福祉施設従事者
  - ・南 悦子 ・金田了太郎 ・山本登喜子 ・上原 和彦 ・上林 敬子
  - ・江原美津江 ・小笠原幸子 ・馬田 久美 ・石井美智恵 ・竹谷 光子
  - ・猪股 抄子 ・鳥海 桂子

(2) 神奈川県社会福祉協議会会長感謝

ア. 永年勤続功労者

(ア) 福祉施設従事者(25年以上)

・二宮 正男 ・橋本 正行 ・川邊 法文 ・佐野 敬子

(3) 共同募金運動功労者表彰及び感謝

ア. 神奈川県知事表彰 ・井澤 健

イ. 神奈川県共同募金会会長感謝

・後藤 正典 ・高橋 文男 ・山崎 博司 ・高梨 三郎 ・田代 佳徳  
・齋藤智恵子 ・古尾谷正三

3. 平成17年度ボランティア功労者に対する厚生労働大臣表彰において、次の方が表彰された。

(1) 厚生労働大臣感謝

ア. ボランティア功労者

・伊藤 勝子

### 3. 地域福祉推進事業

#### 1. 会員と賛助会員

##### 1. 会員と会費

| 会員区分  |               | 会員数   | 金額(円)     |
|-------|---------------|-------|-----------|
| 1号会員  | 地区社会福祉協議会     | 23    | 158,000   |
| 2号会員  | 自治会連絡協議会      | 1     | 5,000     |
| 3号会員  | 地区民生委員児童委員協議会 | 23    | 78,000    |
| 4号会員  | 保護司会          | 1     | 12,200    |
| 5号会員  | 社会福祉施設        | 124   | 346,000   |
|       | (法人)          | (26)  | (78,000)  |
|       | (施設)          | (72)  | (216,000) |
|       | (地域作業所)       | (26)  | (52,000)  |
| 6号会員  | 当事者団体         | 16    | 48,000    |
| 7号会員  | 社会福祉活動団体      | 15    | 45,000    |
| 8号会員  | 社会福祉協力団体      | 2     | 6,000     |
| 9号会員  | 社会福祉に関する学識経験者 | 2     | —         |
| 10号会員 | 社会福祉に関係ある行政機関 | 3     | —         |
| 合計    |               | 210 件 | 698,200   |

##### 2. 賛助会員と賛助会費

23地区(300円未満の協力会員を含む)

|                         |         |             |
|-------------------------|---------|-------------|
| 賛助会員会費                  | 63,225件 | 20,499,426円 |
| (うち、特別賛助会員会費(1口5,000円)) | 112件    | 678,000円)   |
| 地区還元額(75%)              |         | 15,374,575円 |

##### 3. 企業賛助会員と会費

企業賛助会員会費(市内の企業、事業所等の会員)

1口 5,000円 102社 571,000円

## 2. 地区社協会長（地区社協部会）役員会及び連絡会議（2回）

### 1. 役員会

- (1) 平成17年6月27日（月）
  - ア. 監査について（監事会も兼ねる）
  - イ. 地区社協部会事業報告・決算及び事業計画・予算について
  - ウ. 地区社協会長変更に伴う役員等の交代について
  - エ. 地区社協会長連絡会の開催について
- (2) 平成18年3月23日（木）
  - ア. 平成18年度地区社協関係予算について
  - イ. 地区社協概要について（改訂版の発行に向けて）
  - ウ. 地区社協会長連絡会の議題について

### 2. 連絡会議

- (1) 平成17年7月11日（月）
  - ア. 平成16年度地区社協部会活動について
    - (ア) 事業報告について
    - (イ) 決算報告について
  - イ. 地区社協役員・市社協各種委員等の選出について
  - ウ. 平成17年度地区社協部会活動について
    - (ア) 事業計画（案）について
    - (イ) 予算（案）について
  - エ. その他
    - (ア) 共同募金について
- (2) 平成18年3月29日（水）
  - ア. 地区社協部会活動について
    - (ア) 平成18年度 地区社協補助金について
    - (イ) 平成18年度 賛助会費について（報告）
    - (ウ) 共同募金（赤い羽根・年末たすけあい）について（報告）
  - イ. その他
    - (ア) 平塚市からのお知らせ  
（制度変更に伴う事業などの説明）健康福祉部
    - (イ) ボランティアグループ等活動補助金について
    - (ウ) 地区社協補助金交付について

## 3. 地区社協活動支援事業

1. 地区社協活動支援補助事業 13,882,000円  
地域の福祉活動を推進するため、運営費、事業費を地区社協に助成した。
  - (1) 社会福祉基金事業 7,674,000円
    - ア. 地区社協活動推進事業（23地区） 2,745,000円
    - イ. ひとり暮らし高齢者給食費助成事業 4,184,000円

|                               |            |
|-------------------------------|------------|
| ウ. 地区ふれあい福祉相談費助成事業            | 745,000円   |
| (2) 共同募金配分事業他                 | 6,208,000円 |
| ア. 地区社協活動事業費(23地区)            | 2,509,900円 |
| イ. 協力者育成事業費(23地区)             | 1,628,100円 |
| ウ. 地区ふれあい広場助成(23地区)(年末募金配分事業) | 2,070,000円 |

## 2. 地区社協活動支援事業

地域の福祉活動を推進するため、地区社協スタッフを対象に研修会を実施した。

ア. 開催日 7月14日(木) 21(木) 29(金)

イ. 参加者 延144人

ウ. 研修内容と講師

平塚市社会福祉協議会の業務内容 仕事について講義形式(10コマ)で実施  
全研修内容の講師は市社協職員が勤めた。

## 4. 部会活動推進事業

社協の事業推進と連携強化を目的として、部会に運営費等を助成して円滑化を図った。

5部会 合計 400,000円

|           |                                |
|-----------|--------------------------------|
| 1. 地区社協部会 | 40,000円                        |
| 2. 自治会部会  | 18,000円                        |
| 3. 民生委員部会 | 54,000円                        |
| 4. 保護司部会  | 27,000円                        |
| 5. 福祉施設部会 | 部会運営費81,000円 施設職員研修費補助180,000円 |

## 5. 団体育成事業

### 1. 平塚市民生委員児童委員協議会

住民の福祉に欠かせない民生委員児童委員活動を助長する目的で助成を行った。

合計 3,110,000円

|                       |            |
|-----------------------|------------|
| (1) 実態把握活動費(年末募金配分事業) | 1,080,000円 |
| (2) 点検活動費             | 470,000円   |
| (3) 民協活動費             | 1,560,000円 |

### 2. 平塚市自治会連絡協議会

共同募金活動のほか福祉事業の協力費として運営費を助成した。 270,000円

### 3. その他福祉関係団体へ活動費の助成を行った。

|          |                 |          |
|----------|-----------------|----------|
| 高齢者福祉    | 老人クラブ連合会事業費補助   | 90,000円  |
| 母子福祉     | 母子福祉なでしこ会事業費補助  | 45,000円  |
| 心身障害児者福祉 | 身障団体等事業費補助 14団体 | 594,000円 |

## 6. 地域作業所補助事業

|                      |                               |
|----------------------|-------------------------------|
| 1. 地域作業所育成(社会福祉基金事業) | 2,836,718円                    |
| (1) 自動車購入費助成         | 麦の家作業所 800,000円 山晃央園 800,000円 |

|                            |          |        |            |
|----------------------------|----------|--------|------------|
| (2) 施設修繕改修費助成              | 3か所      | 麦の家作業所 | 195,342円   |
|                            |          | 地域作業所愛 | 341,376円   |
|                            |          | 平塚二葉会  | 700,000円   |
| 2. 地域作業所等事業運営助成 (年末募金配分事業) |          |        | 4,230,000円 |
| (1) 地域作業所の事業運営に対して配分       |          |        |            |
| 1か所あたり                     | 140,000円 | 26作業所  | 3,640,000円 |
| (2) 障害者生活ホームの事業運営等に配分      |          |        |            |
| 1か所あたり                     | 90,000円  | 6か所    | 540,000円   |
| (3) 障害児デイサービス事業運営に配分       |          |        |            |
| 1か所あたり                     | 50,000円  | 1か所    | 50,000円    |

## 7. 子育て支援育成事業

1. 平塚市内で子育て支援を行っているグループ、またこれから行おうとするグループに対し、会の定着に必要な物品購入及び地域との交流を目的に運営費の一部を補助した。

25団体 769,000円

内訳 1ヶ月の子どもの参加延べ人数

50人未満 (1団体20,000円) 25団体

備品等購入 (1団体20,000円以内) 6団体

### 2. 子育て団体支援事業

#### (1) 子育て支援団体情報交換会

ア. 開催日：平成17年6月29日(水)、平成17年9月16日(金)、平成17年10月7日(金)、平成17年11月10日(木)、平成18年1月31日(火)

イ. 会場：平塚市勤労会館・平塚市福祉会館

エ. 参加者：35人(6/29) 35人(9/16) 41人(10/7) 41人(11/10) 20人(1/31)

保育：19人(6/29) 7人(9/16) 8人(10/7) 7人(11/10) 3人(1/31)

#### (2) 子育て支援研修会

ア. 開催日：平成18年3月7日(火)

イ. 会場：平塚市勤労会館

ウ. 公演：劇団プレイバックーズ

「子育て支援者と保護者のコミュニケーション」

ープレイバックシアターでみるコミュニケーションのあり方ー

エ. 参加者：108人

#### (3) 育児サークル一覧表配布、3,000部

## 8. 地域特別事業

地域社会福祉活動をより一層強化、発展をはかるため、地域や団体で実施する特別な社会福祉事業に要した事業費の一部を補助した。

※17年度実績なし

## 4. ボランティア活動推進事業

### 1. 目的

市民の善意の開発と、地域住民の社会奉仕に関する理解と関心を深めるとともに、ボランティア活動の育成援助と必要な連絡調整を行い、社会福祉の増進を図った。

### 2. ボランティアセンターの運営

#### (1) ボランティアセンター運営委員会

ア. 7月1日 ボランティアセンターの事業報告及び決算について

イ. 3月28日 ボランティアセンターの事業計画及び予算について

### 3. ボランティアの相談斡旋

#### (1) ボランティアコーディネーターを設置し、ボランティア活動の相談・援助及びボランティアニーズ調整を行った。

ア. 相談日数 245日

イ. 相談時間 8:30～17:00

ウ. 相談件数 1,148件

エ. 派遣延人数 1,904人

#### (2) ボランティア登録件数

個人 290人 団体 96グループ 3,323人 合計 3,613人

### 4. 調査・研究事業

#### (1) ボランティアの実態調査

- ・福祉教育 ボランティア学習の取組み実態調査
- ・福祉教育 ボランティア学習の取組み実態調査 (団体、グループ)
- ・市町村社協ボランティアセンター活動実態調査
- ・市民活動グループの把握について
- ・精神保健関連講座等の実施状況
- ・生涯学習ボランティア (人材) バンク並びに青少年ボランティア活動における実態アンケート
- ・市民活動グループ 団体動向調査
- ・ボランティア 市民活動支援機関調査

### 5. 広報啓発事業

#### (1) ボランティア情報を購入しボランティアリーダー、地区社協、地区民協及び小・中・高校・専門学校へ配布した。

年12回

#### (2) 夏秋ボランティア活動ガイド

1,500冊

#### (3) 冬春ボランティア活動ガイド

500冊

#### (4) FM湘南ナパサへの協力

#### (5) 24時間FAX情報への協力

年12回 受信数29回

#### (6) ボランティアセンター廊下の掲示板

#### (7) ボランティアセンター内掲示板で報告書情報誌などの閲覧

#### (8) ビデオライブラリーの整備

保有数89巻

#### (9) ボランティア活動相談基礎知識 (新中1へ)

67冊配布

## 6. ボランティア育成及び活動の推進事業

### (1) 土曜スクール

学校などの土曜日の休みや勤労者の週休2日を利用して、学生から勤労者等、幅広い層を対象に、体験学習を中心とした講座を開催した。

ア. 開催日 1月28日(土)～3月4日(土) 全5回

イ. 受講生 44人 参加者 延165人

### (2) 高齢者給食ボランティア研修会

栄養と食品衛生について学び、地区社協での献立を調理実習した。また、先進地区の事例報告をし、地域での今後の事業を検討した。

ア. 開催日 8月26日(金) 参加者 20人

イ. 講師 平塚市健康福祉部健康課 伊藤管理栄養士

ウ. 調理指導 横内地区老人給食ボランティア(ぐみ会)

### (3) 夜間ボランティアスクール

一般市民を対象に、夕方(午後7時以降)の時間に社会福祉とボランティア活動の啓発を目的に開催した。

ア. 開催日 6月17日(金)～7月1日(金) 全5回

イ. 参加者 延48人

ウ. 受講生 12人

### (4) 平日ボランティアスクール

ボランティア活動を始めようとしている人・初心者の人・興味がある人を対象に社会福祉意識の啓発及び育成、ボランティア活動への参加促進と活性化を目的とします。

ア. 開催日 9月30日(金)～10月18日(火) 全5回

時間 午後1時30分～午後3時30分

イ. 参加者 延126人

ウ. 受講生 36人

### (5) 精神保健福祉ボランティア講座

精神障害者に対する病気や障害について理解と基礎的なことを学ぶ。

ア. 開催日 7月2日(土)～12月10日(土) 全7日

イ. 受講生 41人 参加者 延203人

### (6) ボランティアグループ活動助成

ア. 平塚市社会福祉基金果実助成 58グループ 助成額 2,390,000円

### (7) 平塚ボランティア連絡会へ助成

助成額 180,000円

### (8) 専門ボランティア養成研修会(点訳、手話、誘導法、要約筆記)

助成額 300,000円

### (9) 実習、研修事業などへ協力

学校、企業などにボランティア活動や体験学習の講師として協力した。

### (10) ともしびボランティアのつどい(2広報啓発事業に掲載)

### (11) 平塚おもちゃ図書館

障害児と家族、ボランティアの交流の場として開館した。

ア. 開館日数 63日

イ. 利用者 208世帯 496人

ウ. ボランティア 24人

7. ボランティア啓発育成（小中高等学校福祉活動助成） 計784,300円  
28校（内訳：小学校 13校・中学校 12校・高等学校 3校）

8. 録音・点字図書等の貸付事業

視覚障害者の教養娯楽に供するため、各種録音テープ点字図書の貸出しをした。

(1) 受入数

・録音図書 0タイトル 0巻  
・点字図書 34タイトル 145冊

(2) 保有数

・録音図書 1,792タイトル 17,144巻  
・点字図書 252タイトル 977冊

(3) 貸出し状況

|           | 区 分   | 利用人数(延べ) | 貸出し巻数                   |
|-----------|-------|----------|-------------------------|
| 録音<br>テープ | 定期刊行物 | 683      | 683<br>(内訳 広報508、議会175) |
|           | 図 書   | 116      | 1,348                   |
|           | 合 計   | 799      | 2,031                   |
| 点字図書      | 定期刊行物 | 264      | 264                     |
|           | 図 書   | 225      | 1,023                   |
|           | 合 計   | 489      | 1,287                   |

9. 善意の寄託品

|    | 寄託物品                                    | 寄託者          | 件数 | 配分先                                |
|----|---|--------------|----|------------------------------------|
| 1  | 電動車椅子                                   | 湘南シルバーガーデン   | 1  | 市社協(啓発用)                           |
| 2  | 湯のみ茶碗12個茶器入れ1個                          | 個人           | 1  | 市社協(会議室等利用者用)                      |
| 3  | プロレスチケット<br>2階B席380枚                    | (株)マイティールランド | 2  | 地域作業所連絡会                           |
| 4  | 紙オムツ3袋、テープ式オムツ1袋、<br>尿取パッド1袋、パジャマ2着     | 個人           | 1  | 平塚栗原ホーム                            |
| 5  | 白杖(折りたたみ式)                              | 個人           | 1  | ボランティアセンター(啓発用)                    |
| 6  | シャワー椅子(背もたれ無し)2台                        | 個人           | 1  | 南部福祉会館                             |
| 7  | 車椅子1台                                   | 個人           | 1  | 社協(貸出用)                            |
| 8  | 神奈中乗車券10枚綴り                             | 個人           | 2  | ボランティアセンター                         |
| 9  | 車椅子1台                                   | 個人           | 1  | 市社協(貸出用)                           |
| 10 | 車椅子1台                                   | 個人           | 1  | 市社協(貸出用)                           |
| 11 | 湘南平塚演歌芸能まつり<br>入場券(自由席80枚)              | 日本舞踊学校平塚支部   | 1  | 平塚市老人クラブ                           |
| 12 | 長机11個、折りたたみ椅子                           | 個人           | 1  | 地域作業所連絡会                           |
| 13 | 車椅子1台                                   | 個人           | 1  | 市社協(貸出用)                           |
| 14 | シャワー椅子1台、安楽尿器1器床ずれ、<br>寝痛み防止用エアークッション1式 | 個人           | 1  | 平塚栗原ホーム                            |
| 15 | 車椅子(5台・新品)                              | 第一生命労働組合湘南   | 1  | 市社協(貸出用)                           |
| 16 | お米2kg100箱                               | 営業職支部        | 1  | 市内生活ホーム                            |
| 17 | ベビーベット1台                                | 大山阿夫利神社      | 1  | 市社協(イベント時活用)                       |
| 18 | 車椅子(子供用)                                | 個人           | 1  | 市社協(貸出用)                           |
| 19 | 車椅子1台                                   | 個人           | 1  | 市社協(貸出用)                           |
| 20 | 車椅子1台、紙オムツ150枚、<br>タオル100枚              | 個人           | 1  | 車椅子(社協:貸出用)<br>紙オムツ、タオル(栗原ホーム)     |
| 21 | 歩行器1台(健康器具)                             | 個人           | 1  | 市社協(展示用)                           |
| 22 | 図書券1,500円分                              | 湘南リビング新聞社    | 19 | 高校生以下の交通遺児に配布                      |
| 23 | 文房具、カードゲーム、ボードゲーム等 おもちゃ多数               | 個人           | 1  | 子育て支援センター、<br>ファミリー・サポート・センター・サライト |
| 24 | 文房具多数                                   | 個人           | 1  | 子育て支援センター、子育て団体                    |
| 25 | 車椅子1台、四点杖1本                             | 個人           | 1  | 市社協(貸出用)                           |

10. 車椅子の貸し出し

保有台数 82台  
 延貸出件数 354件  
 延貸出日数 7,817日

## 5. 当事者援護事業

### 1. 生活保護・要保護者援護事業

#### 1. 要援護世帯等の慰問

生計困難世帯、在宅重度身体・知的障害児者・精神障害者、原爆被災者の方に市受託金による慰問金を贈った。なお、生計困難世帯は年末募金配分事業を含む。

|                             | 夏 期  |            | 年 末    |                                |
|-----------------------------|------|------------|--------|--------------------------------|
|                             | 件 数  | 金 額        | 件 数    | 金 額                            |
| 生計困難世帯                      | 611件 | 3,941,000円 | 605件   | 8,543,000円<br>(うち年末4,612,000円) |
| 在宅重度身体・<br>知的障害児者・<br>精神障害者 |      |            | 2,066件 | 4,132,000円                     |
| 原爆被災者                       | 72件  | 360,000円   |        |                                |
| 合 計                         | 683件 | 4,301,000円 | 2,671件 | 12,675,000円                    |

#### 2. 小・中学校入学祝金及び入学準備補助

生計困難世帯の小・中学校入学児童へ祝金と学生服の購入補助をした。

##### (1) 生計困難世帯（社会福祉基金事業）

|           | 祝金                        | 被服購入費助成 |            |
|-----------|---------------------------|---------|------------|
| 小学校入学     | (10,000円+10,000円) × 33人 = |         | 660,000円   |
| 中学校入学 (男) | (10,000円+20,000円) × 26人 = |         | 780,000円   |
| 〃 (女)     | (10,000円+25,000円) × 34人 = |         | 1,190,000円 |
| 合計        |                           | 93人     | 2,630,000円 |

#### 3. 修学旅行支度費

生計困難世帯の児童で、小学6年生と中学3年生の修学旅行支度費の一部を次のとおり交付した。

##### ・生計困難世帯（共募配分事業）

5,000円 × 55人 = 275,000円 (小学校6年生)  
 10,000円 × 59人 = 590,000円 (中学校3年生)  
 計 114人  
 合計 生計困難世帯 = 865,000円

## 2. 緊急援護事業

### 1. 法外援護

旅費困窮、行旅病人等緊急援護を必要とする者に次のとおり援護した。

- ・旅費困窮者救護金 110,700円 (369件×300円)
  - ・行旅病人等旅費、食事代 20,500円 (13件)
  - ・休日、年末年始対応(市役所及び市民病院)バス回数券購入 13,000円
  - ・行旅病人等被服の購入 5,670円
- 合計 149,870円

## 3. 高齢者福祉事業

### 1. 寝たきり高齢者等慰問事業

在宅の寝たきり高齢者(要介護度4・5)等、対象者となる方に尿とりパッド贈呈  
年2回 8月 343人 2月 323人 計666人 478,320円

### 2. 福祉電話料助成

ひとり暮らし高齢者福祉電話料助成 延べ55人 1,116,707円

## 4. 障害児者福祉事業

### 1. 障害児と保護者の慰安激励(ディズニーランドへバス6台)

参加者 77世帯 258人 1,673,230円(参加者負担金645,000円)

### 2. 点字図書購入費助成

1・2級視力障害者に点字図書購入費の一部を助成 12件 122,800円

## 5. 児童福祉、母子・父子福祉事業世帯健全育成

### 1. 母子・父子世帯健全育成

母子・父子世帯の交流と慰安激励(ディズニーランドへバス5台)

参加者 50世帯 134人 811,492円(参加者負担金450,000円)

### 2. 青少年健全育成

社会を明るくする運動の推進母体に活動費を助成 180,000円

### 3. 地域交流事業助成

公立保育園10園 225,000円

## 6. 災害見舞金支給事業

### 1. 災害援護活動 140,000円(たすけあい福祉資金配分金含む)

全焼(損) 20,000円×7件 半焼(損) 0件 水損 0件

## 7. 遺児援護事業

### 1. 交通遺児激励金

| 区分及び単価           |                 | 支給時期              | 件数 | 支給合計(円) |
|------------------|-----------------|-------------------|----|---------|
| 県社協分             | 激励金<br>50,000円  | 中学校入学             | 1  | 50,000  |
|                  |                 | 中学校卒業時            | 1  | 50,000  |
|                  |                 | 高校卒業時             | 1  | 50,000  |
|                  | 見舞金<br>100,000円 | 交通遺児発生時           | 1  | 100,000 |
| 小計               |                 |                   | 4  | 250,000 |
| 市社協分<br>(遺児基金事業) | 激励金<br>15,000円  | 19歳未満の対象者<br>～年1回 | 20 | 300,000 |

### 2. 一般遺児激励金 (年末募金配分事業)

|                            |                 |           |
|----------------------------|-----------------|-----------|
| 18歳以下の遺児に激励金(1人10,000円)を配布 | 84世帯<br>児童数135人 | 1,350,000 |
|----------------------------|-----------------|-----------|

## 8. 在住外国人支援

### 1. 在住外国人生活支援実践活動への支援 (年末募金配分事業)

日本語教室、子ども教室、生活相談の3部門構成にて、横内団地集会所における活動の支援を行った。横内プロジェクトへ事業費補助 200,000円

## 6. 貸付事業

### 1. 生活福祉資金貸付

低所得世帯、身体障害者世帯等の自立更生、生活安定を図るため、申請を受付け次のおり取扱った。

#### (1) 取扱い内容

| 種類     | 件数 | 貸付金額(円)   |
|--------|----|-----------|
| 更生資金   | 2  | 2,300,000 |
| 修学資金   | 3  | 1,210,000 |
| 福祉資金   | 6  | 2,080,000 |
| 療養介護資金 | 4  | 2,988,000 |
| 計      | 15 | 8,578,000 |

## (2) 離職者支援資金

平成14年度より、国の施策として、雇用の安定と新産業創出を目指した「総合雇用対策（産業構造改革・雇用対策本部）」により総合雇用対策の中のセーフティネット整備の一つとして、雇用保険制度の枠外にいる自営業者やパート労働者の失業や雇用保険の求職者給付期間の切れたことにより生計の維持が困難になった世帯に対して、生活資金を貸付ける「離職者支援資金」が創設され、申請を受付け次のとおり取扱った。

貸付件数 0件 貸付金額 0円

## 2. 一時貸付

低所得世帯で一時的に生活等が困窮な世帯に次のとおり貸付けた。

平成17年度貸付金額 36件 1,455,000円

平成17年度中償還額（昭和58年度～平成17年度貸付分）延べ188件（内完納26件）

金額 1,272,000円

平成17年度未償還状況（平成17年度貸付分を含む）

|              | 件数   | 金額（円）       |
|--------------|------|-------------|
| 貸付金額累計       | 777  | 29,531,200  |
| 償還済額累計       | 574  | 23,442,200  |
| 欠損処分量累計      | 73   | 1,910,000   |
| （内17年度欠損処分量） | （43） | （1,225,000） |
| 貸付残額         | 130  | 4,179,000   |

## 7. 生活支援事業

### 1. 目的

地域においてさまざまな人々がさまざまな悩みをかかえて生活している。その生活福祉ニーズを解決するために、関係機関や社会資源を有機的に連携させながら、相談活動体制をはかるとともに、地域で発生した生活課題に対しても、地域に即した創意と工夫を行いながら支援を実施した。

### 2. 相談事業

(1) 生活支援相談（月曜日～金曜日） 相談件数合計 129件

内訳

|         |      |       |    |
|---------|------|-------|----|
| ・暮らし住まい | 125件 | ・家族関係 | 1件 |
| ・保健医療   | 1件   | ・法律関係 | 0件 |
| ・福祉教育   | 1件   | ・その他  | 1件 |

(2) 法律相談

弁護士による相談を実施した。

年11回 相談件数40件

## 8. 地域福祉権利擁護事業（ひらつかあんしんセンター）

### 1. 目的

福祉サービスの利用手続きや、日常生活の金銭管理等を行うことが難しい状況にある障害者や高齢者等の生活を安定させることを目的に事業を実施した。

### 2. 相談援助活動

|                  |        |
|------------------|--------|
| (1) 問い合わせ、初回相談件数 | 104件   |
| ア. 高齢者(虚弱、認知症等)  | 84件    |
| イ. 障害者           | 20件    |
| 内訳               |        |
| 身体障害             | 3件     |
| 知的障害             | 10件    |
| 精神障害             | 7件     |
| ウ. その他(不明)       | 0件     |
| (2) 相談援助活動       | 1,393件 |
| (他機関との調整含む)      |        |
| ア. 高齢者(虚弱、認知症等)  | 967件   |
| イ. 障害者           | 426件   |
| 内訳               |        |
| 身体障害             | 85件    |
| 知的障害             | 187件   |
| 精神障害             | 154件   |
| ウ. その他(不明)       | 0件     |

### 3. 契約件数

ア. 契約件数 73件（内、新規契約23件、継続65件、解約15件）

| 内 訳              | 福祉サービス利用援助・<br>日常的な金銭管理 | 書類等<br>預かり | 契約実数  |
|------------------|-------------------------|------------|-------|
| 高齢者(虚弱、<br>認知症等) | 45                      | 8          | 47(6) |
| 身体障害者            | 6                       | 3          | 8(1)  |
| 知的障害者            | 7                       | 4          | 10(1) |
| 精神障害者            | 5                       | 4          | 8(1)  |
| そ の 他            | —                       | —          | —     |
| 合 計              | 63                      | 19         | 73(9) |

※件数は個人を単位としている。

※（ ）は、福祉サービス利用援助サービス及び日常的な金銭管理サービスを利用している者のうち、書類等預かりサービスも併せて利用している者を示す。

※高齢者、障害者の区分は、契約時のものによる。

### 4. 訪問活動

|                  |    |        |
|------------------|----|--------|
| (1) 専門員等の訪問調査活動  | 延べ | 424回   |
| (※生活支援員の定期報告分含む) |    |        |
| (2) 生活支援員の訪問及び活動 | 延べ | 1,562回 |
| (※専門員代行分含む)      |    |        |

## 5. 地域福祉権利擁護事業審査会

- (1) 開催回数 11回  
 (2) 審査内容(単位:件)

| 項目<br>対象者 |                     | 認知症<br>高齢者等 | 身体<br>障害者 | 知的<br>障害者 | 精神<br>障害者 | その他<br>・不明 | 合計 |
|-----------|---------------------|-------------|-----------|-----------|-----------|------------|----|
| 審査<br>内容  | 審査(契約・解約<br>・支援計画等) | 29          | 1         | 9         | 4         | 0          | 43 |
|           | 相談・助言               | 7           | 1         | 3         | 4         | 0          | 15 |
|           | その他                 | 1           | 0         | 1         | 0         | 1          | 3  |
| 審査合計      |                     | 37          | 2         | 13        | 8         | 1          | 61 |

## 9. 基幹型在宅介護支援センター事業

### 1. 目的

在宅の高齢者等やその介護者に対し、介護保険制度を充分考慮しつつ、在宅介護に関する総合的な相談に応じ、ニーズに応じた各種の保健福祉サービスが総合的に受けられるように関係機関及びサービス実施機関等と連絡調整し、地域の高齢者やその家族の福祉の向上を図るために事業を実施した。

### 2. 地域型在宅介護支援センター連絡会の統括支援

#### (1) 在宅介護支援センター連絡会の開催等

市内地域型在宅介護支援センター10か所の在宅介護支援センター運営協議会、在宅介護支援センター連絡協議会及び在宅介護支援センター担当者連絡会を実施した。

実施回数 平塚市在宅介護支援センター運営協議会 1回  
 平塚市在宅介護支援センター連絡協議会 1回  
 平塚市在宅介護支援センター担当者連絡会 12回

#### (2) 地域ケア会議関連の事業の実施

在宅介護支援センターを中心として、各団体・行政との連携を深め地域ケアの仕組みづくりに取り組んだ。内容としては、前年度の地域ケア会議の中で高齢者を取り巻く問題を解決に導くため、どうしたらよいのか?という話し合いを重ねた結果、サービス調整チーム推進モデル事業の実施を試みることになり、3箇所在宅介護支援センターの協力のもと実施し地域のネットワーク作りを意識的に行った。

#### (3) 介護予防、生活支援サービスの総合調整

##### ア. 高齢者保健福祉サービスの総合調整等

地域型在宅介護支援センターを経由して申し込まれた介護予防・生活支援事業など各サービスの受付・相談・調整を行った。

実施件数 1, 137件

##### イ. ケース検討会への参加

処遇困難ケース等の問題解決に向けた連絡調整会議に出席した。

出席回数 18回(ケース件数 16件)

#### (4) 教室事業への支援

##### ア. 合同家族介護教室の支援

住宅改修・福祉機器相談事業を実施した。

5月14日(土)「認知症を理解しよう」 151人

7月2日(土)「おたがいを認め合う介護術  
～介護が必要な方の権利、介護者の権利～」  
138人

2月25日(土)「続・認知症を理解しよう」 200人

3月11日(土)「介護保険制度が変わります!」 207人

イ. いきいき教室の支援

今年度は、かながわ健康財団に講師を依頼開催した。開催にあたり、講師との調整連絡、体力測定時の手伝い等必要な支援を行った。

体力測定支援 延べ 40回

(5) その他の事業

ア. 住宅改修・福祉機器相談事業を実施した。

・相談件数 延べ 12件 (うち、電話4件)

イ. 家族介護者交流事業(家族介護者リフレッシュ事業)を実施した。

- ・9月8日 フラワーアレンジメント「プリザーブドフラワー」と交流会 28人
  - ・11月15日(火) バス交流「湯河原方面」 19人
  - ・12月16日(金) クリスマスリース作りと交流会 29人
  - ・2月22日(水) バス交流「れんげの郷施設見学七沢温泉」 23人
- (計99人)

《関連事業として》

3. ひらつか地域介護システム会議の運営(市社協が事務局となる)

介護保険サービス提供機関等への支援を実施した。

(1) ひらつか地域介護システム会議

- |             |    |               |    |
|-------------|----|---------------|----|
| ・総会         | 1回 | ・幹事会          | 2回 |
| ・介護情報推進部会   | 1回 | ・サービス適正化推進委員会 | 1回 |
| ・サービス向上検討部会 | 5回 | ・監事会          | 1回 |

(2) 事業別連絡会

- |               |    |            |    |
|---------------|----|------------|----|
| ・居宅介護支援連絡会    | 5回 | ・訪問介護連絡会   | 5回 |
| ・訪問入浴連絡会      | 2回 | ・訪問看護連絡会   | 5回 |
| ・通所サービス連絡会    | 5回 | ・介護保険施設連絡会 | 5回 |
| ・福祉用具・住宅改修連絡会 | 4回 |            |    |

(3) ひらつか地域介護システム会議主催による研修等

- |               |                   |    |
|---------------|-------------------|----|
| ア. 訪問看護連絡会    | 「アサーティブトレーニング講演会」 | 1回 |
|               | 「リハビリ研修会」         | 1回 |
| イ. 通所サービス連絡会  | 「レクリエーション研修会」     | 1回 |
| ウ. 居宅介護支援連絡会  | 「ICFを用いたケアプラン研修」  | 1回 |
|               | 「講演会 ぼけと向き合う」     | 1回 |
|               | 「介護予防ケアプラン研修」     | 2回 |
| エ. グループホーム研修会 | 「管理者研修」           | 1回 |
|               | 「中堅職員研修」          | 1回 |
|               | 「新人職員研修」          | 1回 |
| オ. 訪問入浴連絡会    | 「情報交換会」           | 3回 |
|               | 「感染症予防の基礎」        | 1回 |
| カ. 訪問介護連絡会    | 「訪問介護計画書のポイントと活用」 | 1回 |

- キ. サービス適正化委員会 「訪問介護サービス提供責任者研修」 1回  
「訪問介護員現任研修」 1回  
(ア) 他機関との協力による講演会 「高齢者虐待等に関する講演会」  
(県保健福祉事務所共催) 2回  
「個人情報研修会」(介護保険課共催) 1回  
(4) ホームページひらつか介護情報ネットワーク(愛称ひらのすけ)の運営  
<http://www.hiranosuke.or.jp>
4. 要介護認定調査委託事業(居宅介護支援事業所・福祉サービス利用支援グループ所管)
- |         |      |          |    |               |
|---------|------|----------|----|---------------|
| 平塚市受託分  | 118件 | 472,000円 |    |               |
| 9市区町受託分 | 24件  | 91,106円  | 合計 | 142件 562,081円 |
5. 介護支援専門員個別相談会(毎月第2、4水曜日)

## 10. 子育て支援事業

### 1. 子育て支援センター

#### (1) 目的

地域の子育て家庭に対する育児不安等についての相談対応・情報の提供、子育てサロンの運営及び子育てサークル等への支援、並びに地域の保育ニーズに応じて地域の子育て支援関連機関との連携を図ること等を行い、地域の子育て家庭への支援を図るため、子育て支援センターを設置し、地域全体で子育てを支援する基盤を形成することにより、育児支援を図る。

#### (2) 実施施設

豊田分庁舎(子育て支援センター)、須賀保育園(センター分室)

#### (3) 開設日

244日(豊田195日、須賀49日)

#### (4) 利用状況

- ・利用総数 22,139人(豊田20,999人、須賀1,140人)
- ・来所者 21,330人(豊田20,273人、須賀1,057人)
- ・相談実数 6,076人(豊田5,605人、須賀471人)
- ・相談延件数 6,812件(豊田6,206件、須賀606件)

\* 相談者は来所者と重複する場合がある

相談内容 ①子どもに関する相談 4,199件

身体 1,335件 精神情緒 947件 生活 1,917件

②親に関する相談 2,613件

子との関係接し方 1,410件 家族関係 210件

母親の仕事 146件 夫との関係 222件 母親の疾患 83件

近隣地域知人 85件 その他 457件

- ・視察等 477人(豊田449人、須賀28人)

#### (5) 活動内容

- ・相談以外の補完的援助 457件
- ・関係機関との連携・協力等 68件
- ・グループ支援 22件
- ・会議、研修、視察等の参加 31件

- ・出向、訪問等での相談 37件
- ・おしゃべり会 7回
- ・スペシャルジョイフルタイム 12回

## 2. ファミリー・サポート・センター

### (1) 目的

地域において育児の援助を受けたい方と行いたい方を組織化し、相互の援助活動を行うことにより、安心とゆとりをもって子育てができる環境をつくる。平成15年7月1日より活動を開始した。

(2) 実施施設 豊田分庁舎

(3) 開設日 244日

### (4) 会員数

|         | 平成17年度 | 累計   |
|---------|--------|------|
| 延べ会員数   | 146人   | 424人 |
| 支援会員    | 53人    | 181人 |
| 依頼会員    | 97人    | 268人 |
| 兼ねている会員 | 4人     | 25人  |

### (5) 活動実績

- ・問合せ件数 2,012件
- ・事前、顔合せ件数 267件
- ・活動実績 1,740件(104件) 3,702時間18分(369時間40分)  
( )は休日対応

### (6) 活動内容

- ・保育所、幼稚園登園前の預かり及び送り 247件
- ・保育所、幼稚園の迎え及び帰宅後の預かり 309件
- ・保育所・学校等休み時の援助 121件
- ・学童保育の迎え及び帰宅後の預かり 395件
- ・保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助 122件
- ・保護者等の外出援助 115件
- ・子どもの習い事等の援助 56件
- ・その他 375件

### (7) 研修会等

〈支援会員講習会〉

|     |        |     |
|-----|--------|-----|
| 第1回 | 5月23日  | 22人 |
|     | 5月24日  | 24人 |
|     | 5月26日  | 21人 |
| 第2回 | 10月27日 | 25人 |
|     | 10月28日 | 36人 |
|     | 10月31日 | 27人 |

|                  |            |       |     |
|------------------|------------|-------|-----|
| 〈支援会員フォローアップ研修会〉 | 「幼児の心肺蘇生法」 |       |     |
|                  | 12月2日      |       | 12人 |
| 〈会員交流会〉          | 9月5日       | 神田公民館 | 10人 |
|                  | 9月27日      | 旭南公民館 | 5人  |
|                  | 11月5日      | 教育会館  | 10人 |

## 1.1. 施設管理受託事業

### 1. 管理運営事業

- (1) 平塚市福祉会館、東部福祉会館白寿荘、南部福祉会館、老人憩いの家平塚市七国荘、在宅福祉サービスセンター平塚栗原ホームの管理運営事業

平塚市福祉会館での総合福祉センターとしての業務と東部福祉会館白寿荘、老人憩いの家平塚市七国荘、在宅福祉サービスセンター平塚栗原ホームの福祉業務など高齢者及び心身障害者等の福祉の増進と生活向上を図り、南部福祉会館は、老人福祉センターと機能回復訓練用温水プールを備えた施設として、高齢者及び障害者等の福祉並びに健康保持・増進に寄与するために次の事業を行った。

#### ア. 老人福祉センター等の利用状況（利用延べ人数）

|                    | 個人利用   |                     | 団体利用 |        |     | 合 計     |
|--------------------|--------|---------------------|------|--------|-----|---------|
|                    | 大広間    | 機能回訓<br>練室及び<br>教養室 | 団体数  | 人 数    | 日 曜 |         |
| 福祉会館<br>老人福祉センター   | 38,322 | 25,243              | 220  | 8,049  | 398 | 72,012  |
| 白寿荘<br>老人福祉センター    | 14,643 | 2,360               | 188  | 5,534  | —   | 22,537  |
| 南部福祉会館<br>老人福祉センター | 37,866 | —                   | 90   | 2,228  | —   | 40,094  |
| 老人憩いの家<br>七国荘      | 293    | —                   | 146  | 4,457  | —   | 4,750   |
| 合 計                | 91,124 | 27,603              | 644  | 20,268 | 398 | 139,393 |

#### イ. 福祉会館会議室等の利用状況

高齢者・障害者・福祉団体を対象に趣味・教養の向上のためのサークル活動や会議の場として会議室等を提供した。また、市民の福祉向上を図るため母子・家庭児童・生活支援、各種相談の場を提供した。

##### (ア) 会議室等の利用状況（延べ人数）

|        |        |            |        |
|--------|--------|------------|--------|
| 第1会議室  | 8,369  | 身障判定室      | 358    |
| 第2会議室  | 12,494 | 料理講習室      | 1,574  |
| 第3会議室  | 8,061  | 家庭児童（A）相談室 | 7,348  |
| 集会室    | 2,486  | 母子（B）相談室   | 1,535  |
| 奉仕活動室  | 2,868  | 生活支援（C）相談室 | 129    |
| 身障いこい室 | 2,142  | ボランティアセンター | 640    |
| 合 計    |        |            | 48,004 |

ウ. 障害者福祉の向上及びボランティア活動の支援

各種奉仕活動の拠点として活動の場を提供した。

(ア) 福社会館奉仕室等の利用状況 (延べ人数)

|       |       |               |       |
|-------|-------|---------------|-------|
| 点訳奉仕室 | 1,041 | 録音奉仕室         | 374   |
| 図書室   | 303   | ボランティアセンター活動室 | 608   |
| 合 計   |       |               | 2,326 |

エ. 南部福社会館会議室等の利用状況 (延べ人数)

- ・会議室 85団体 1,132人
- ・ボランティア活動室 193団体 3,038人
- ・教養娯楽室 4,795人(老人福祉センター利用者と重複する)

オ. 南部福社会館機能回復訓練用温水プールの利用状況

- ・登録累計 (個人) 2,896人 (団体) 13団体
- ・利 用 機能訓練会 12回 260人
- 健康づくり教室 3回 24日 391人
- シルバー教室 6回 47日 969人
- 個 人 22,747人
- 団 体 6団体 414人 合計 24,781人

カ. 健康相談 (老人福祉センター利用時)

(ア) 福社会館

- ・血圧測定等 3,769人

(イ) 南部福社会館

- ・血圧測定等 2,829人

(ウ) 東部福社会館白寿荘

- ・血圧測定等 2,605人

キ. 在宅福祉サービスセンター平塚栗原ホームの管理運営

平塚市からの受託により、管理運営等の事業を実施した。

(ア) 貸館について

- ・大会議室 30回 利用人員 1,146人
- ・小会議室 30回 利用人数 70人

(主な利用団体 平塚市生きがい事業団、平塚ろう学校、ワーカーズ笑顔等)

(2) 高齢者・障害者の保健・教養・レクリエーション事業

高齢者及び障害者の生きがいを高め、健康で明るい生活を目指して高齢者趣味の講座・高齢者保健講座・身障者趣味の講座を開催し、11月に「福祉まつり」を行いその成果を発表した。

ア. 講座開催状況

(ア) 高齢者趣味の講座

| 講座名          | 定員        | 回数 | 受講者数 | 延べ受講人数 |
|--------------|-----------|----|------|--------|
| 初心者の為のパソコン教室 | 各10人×4コース | 40 | —    | 370    |
| 絵手紙教室        | 20        | 6  | 20   | 112    |
| やさしい手工芸教室    | 20        | 5  | 20   | 92     |
| 高齢者ソフトエアロビクス | 50        | 8  | 37   | 184    |
| 太極拳(老人センター)  | —         | 4  | —    | 89     |
| 合計           | 130       | 63 | 117  | 847    |

(イ) 身体障害者趣味の講座

|             |    |    |    |     |
|-------------|----|----|----|-----|
| 大正琴教室 (視覚)  | 10 | 8  | 10 | 76  |
| ダンベル体操 (聴覚) | 20 | 5  | 9  | 34  |
| 合計          | 30 | 13 | 19 | 110 |

(ウ) 南部福祉会館趣味の講座

|              |    |    |    |     |
|--------------|----|----|----|-----|
| ステンドグラス      | 20 | 6  | 11 | 64  |
| 太極拳          | 30 | 8  | 32 | 179 |
| 太極拳 (老人センター) | —  | 4  | —  | 124 |
| 合計           | 50 | 18 | 43 | 367 |

|       |     |    |     |       |
|-------|-----|----|-----|-------|
| 総 合 計 | 210 | 94 | 139 | 1,324 |
|-------|-----|----|-----|-------|

イ. 福祉まつり (2. 広報啓発事業に掲載)

(ア) 開催日 11月17日(木)～19日(土)

(イ) 会 場 福祉会館、中央公民館 (ギャラリー、大ホール)

ウ. 視察・見学の受け入れ

(ア) 福祉会館

・団体 3団体 94人  
(看護学校・専門学校・浜岳中学校等)

(イ) 南部福祉会館

・団体 4団体 60人  
(市内外の社協・民児協・ボランティア団体・自治体・学校等)

・個人 173人  
合 計 233人

2. 福祉電話の連絡業務

福祉電話の基地として、ひとり暮らしの高齢者のために1日1回電話で連絡を行い、安否の確認をした。

対象者 45人 延べ回数 7,271回 月平均 606回

## 12. 在宅福祉サービス事業

1. 介護保険事業

介護保険による次の事業を実施した。

(1) 居宅介護支援事業

要介護高齢者 (介護保険対象者) の居宅介護支援計画を実施した。

ア. 相談、調査

(ア) 電話相談 4,483件 (イ) 来所相談 141件

(ウ) ケアプラン作成訪問 2,991件 (エ) 申請代行訪問 119件

(オ) その他訪問 109件

イ. ケアプラン作成件数 年間 延べ 2,620件

内訳

|      |      |      |      |
|------|------|------|------|
| 要支援  | 311件 | 要介護1 | 946件 |
| 要介護2 | 629件 | 要介護3 | 394件 |
| 要介護4 | 235件 | 要介護5 | 105件 |

(2) 訪問介護事業

要介護高齢者（介護保険対象者）の居宅介護支援計画に基づいて訪問介護（ホームヘルパーの派遣）事業を実施した。

ア. 相談、調査

(ア) 電話相談 763件 (イ) 訪問調査 238件

イ. 利用者の状況

(ア) 利用者数 135人

内訳

|      |     |      |     |
|------|-----|------|-----|
| 要支援  | 20人 | 要介護1 | 53人 |
| 要介護2 | 28人 | 要介護3 | 18人 |
| 要介護4 | 9人  | 要介護5 | 7人  |

(イ) 派遣回数 12,452回

内訳 ・身体介護 849回 ・生活援助 7,431回 ・身体生活 4,142回

(ウ) 派遣時間 18,995時間

内訳 ・身体介護 991時間 ・生活援助 11,177時間 ・身体生活 6,827時間

ウ. 訪問介護同行研修の受入れ

(ア) 研修 (受入日数 延べ50日 受入人数 延べ139人)

- a. 総合健康推進財団 26人
- b. 平塚ろう学校 4人
- c. 大原高校 3人
- d. 重度心身障害施設太陽の門 1人
- e. 神奈川社会福祉専門学校 5人
- f. 神奈川聴覚障害者総合福祉協会 1人

(3) 通所介護事業

要介護高齢者（介護保険対象者）の居宅介護支援計画に基づいて通所介護（デイサービス）事業を実施した。

ア. 利用者の状況

(ア) 利用者数 108人

内訳

|      |     |      |     |
|------|-----|------|-----|
| 要支援  | 3人  | 要介護1 | 31人 |
| 要介護2 | 34人 | 要介護3 | 25人 |
| 要介護4 | 12人 | 要介護5 | 3人  |

(イ) 利用回数 延べ 5,598回

イ. 年間行事

毎月の誕生会と季節にあった行事を実施した。

| 月  | 内 容     | 月   | 内 容        |
|----|---------|-----|------------|
| 毎月 | 誕生会     | 10月 | 運動会        |
| 5月 | お花見ドライブ | 11月 | 南原保育園との交流会 |
| 6月 | 七夕作品づくり | 12月 | クリスマス会     |
| 7月 | 七夕見物    | 1月  | どんど焼き      |
| 8月 | 夏まつり    | 2月  | 豆まき        |
| 9月 | 敬老週間    | 3月  | ひなまつりコンサート |

ウ. 研修及びボランティアの受入れ

(ア) 研修 (受入日数 延べ16日 受入人数 延べ50人)

- a. 中学校 (4校) 10人

- b. 高等学校（2校） 9人
- c. ホームヘルパー2級 1人
- d. 看護専門学校（1校） 3人
- e. ろう学校 4人
- f. 重度心身障害施設太陽の門 1人

(イ) ボランティア（受入日数 延べ239日 受入人数 延べ579人）

- a. 介護（一般および学生）
- b. 演芸等（アコーディオン、フラダンス、ハーモニカ、大正琴、手品等）
- c. 七夕ボランティア 1日間

(ウ) その他（受入日数 延べ14日 受入人数 延べ53人）

- a. 盲学校（あんま実習） 11日間 46人
- b. 相談員 3日間 7人

## 2. 支援費事業

支援費制度による次の事業を実施した。

- ・電話相談 243件
- ・訪問調査 100件

### (1) 身体障害者指定居宅介護等事業

身体障害者（支援費対象者）に対して居宅介護従事者（ホームヘルパー）の派遣を実施した。

ア. 利用者の状況

- (ア) 利用者数 28人
- (イ) 派遣回数 2,928回  
内訳 ・身体介護 900回 ・家事援助 2,025回 ・移動介護 3回
- (ウ) 派遣時間 4,806時間

- 内訳 ・身体介護 1,317.5時間 ・家事援助 3,482.5時間  
・移動介護 6時間

### (2) 知的障害者指定居宅介護等事業

知的障害者（支援費対象者）に対して居宅介護従事者（ホームヘルパー）の派遣を実施した。

ア. 利用者の状況

- (ア) 利用者数 5人
- (イ) 派遣回数 185回  
内訳 ・身体介護 0回 ・家事援助 183回 ・移動介護 2回
- (ウ) 派遣時間 312時間

- 内訳 ・身体介護 0時間 ・家事援助 316時間 ・移動介護 5時間

### (3) 児童指定居宅介護等事業

児童（支援費対象者）に対して居宅介護従事者（ホームヘルパー）の派遣を実施した。

ア. 利用者の状況

- (ア) 利用者数 1人
- (イ) 派遣回数 35回  
内訳 ・身体介護 35回 ・家事 0回
- (ウ) 派遣時間 35時間  
内訳 ・身体介護 35時間 ・家事 0時間

## 13. 市受託事業

### 1. 配食サービス事業

#### 目的

平塚市からひとり暮らし高齢者等配食サービス事業の受託により、家庭において炊事の支度をするのが困難なひとり暮らしのお年寄り等を対象に、夕食を各家庭まで配食するとともに安否の確認を実施した。

#### ア. 利用者の状況

- (ア) 配食数 延べ 7,862 食  
 (イ) 登録者数 47人 (男13人・女34人)

### 2. ホームヘルプサービス事業

#### 目的

平塚市からの受託により、介護保険において非該当（自立）と判定された方で日常生活を営むのに支障があり、生活支援が必要な高齢者に対して生活支援の登録ヘルパーが伺い家事の援助を行った。また、精神障害等により日常生活を営むことに支障がある家庭に対して登録ヘルパーが伺い介護及び家事の援助を行った。なお、以上の活動に必要な、相談研修、連絡調整、及び事務手続等を行った。

#### ア. 相談、調査

- (ア) 電話相談 459件 (イ) 来所相談 43件 (ウ) 訪問調査 80件  
 ヘルパーの派遣に関する相談、訪問調査及び、他機関への連携、介護、健康についての相談援助を行った。

#### イ. 利用状況

| 支援内容   | 利用者数 | 費用区分(実数) |    | 利用回数<br>(日数) 延べ | 利用時間延べ  |
|--------|------|----------|----|-----------------|---------|
|        |      | 無料       | 有料 |                 |         |
| 軽度生活支援 | 0    | 0        | 0  | 0               | 0       |
| 生活管理指導 | 9    | 0        | 9  | 245             | 301.5   |
| 精神障害   | 26   | 8        | 18 | 1,440           | 2,311   |
| 合計     | 35   | 8        | 27 | 1,685           | 2,612.5 |

### 3. 心身障害者授産事業

心身障害者の自立更生を図るため簡易な作業による授産生業指導を行った。

#### (1) 通所者 10人

| 月     | 4月  | 5月  | 6月  | 7月  | 8月  | 9月  | 10月 | 11月 | 12月 | 1月  | 2月  | 3月  | 計     |
|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
| 作業日数  | 20  | 17  | 22  | 20  | 18  | 20  | 20  | 20  | 18  | 18  | 20  | 20  | 233   |
| 作業延人数 | 205 | 140 | 206 | 182 | 159 | 177 | 160 | 185 | 164 | 165 | 180 | 179 | 2,102 |

#### (2) 内容

- ・ サック F R T 折り (蛍光管カバーの加工)
- ・ コンピュータ操作のビニール手袋折り作業
- ・ 出張作業 (会席膳の洗浄)

- ・自主製品（押し花）の製作

## 14. 自主事業

市社協独自で行なうホームヘルパー事業を実施した。

ア. 利用状況

| 支援内容 | 利用者数 | 費用区分(実数) |    | 利用回数<br>(日数)延べ | 利用時間延べ |
|------|------|----------|----|----------------|--------|
|      |      | 無料       | 有料 |                |        |
| 自主   | 1    | 0        | 1  | 104            | 228    |

イ. 登録ヘルパー（3月31日現在）

（ア）ホームヘルパー 24人

ウ. 研修会の開催

・全体研修 2回

延べ 45人

エ. 予防検査の実施

・登録しているホームヘルパー全員に対して、〇-157の検便を6回延べ135人に実施した。

## 15. 基金管理事業

### 1. 社会福祉基金の造成

| 区分    | 昭和56年度～平成16年度 |             | 平成17年度 |            | 合計    |             |
|-------|---------------|-------------|--------|------------|-------|-------------|
|       | 件数            | 金額(円)       | 件数     | 金額(円)      | 件数    | 金額(円)       |
| 市拠出金  | 8             | 400,000,000 | —      | 0          | 8     | 400,000,000 |
| 民間寄託金 | 7,369         | 502,302,137 | 230    | 10,817,198 | 7,599 | 513,119,335 |
| 合計    | 7,377         | 902,302,137 | 230    | 10,817,198 | 7,607 | 913,119,335 |

※合計値913,119,335円のうち60,033,310円は事業準備積立金

### 2. 交通遺児等福祉基金

| 区分    | 件数 | 寄附金額(円) | 基金総額(円)    |
|-------|----|---------|------------|
| 交通遺児へ | 20 | 855,170 | 54,040,888 |

### 3. 善意の寄附金

| 区分     | 件数 | 寄附金額(円) |
|--------|----|---------|
| 児童福祉へ  | 13 | 40,557  |
| 高齢者福祉へ | 1  | 50,000  |
| 合計     | 14 | 90,557  |

## 16. 共同募金運動

### 1. 神奈川県共同募金会平塚市支会

市社協内に事務局をおき、赤い羽根及び年末たすけあい募金活動を実施した。

#### (1) 常任委員会 委員 15人

ア. 開催日 平成17年8月19日

- (ア) 平成16年度平塚市支会会計決算の承認について
- (イ) 平成16年度平塚市支会特別会計決算の承認について
- (ウ) 平成17年度平塚市支会会計予算(案)について
- (エ) 平成17年度平塚市支会特別会計予算(案)について
- (オ) 平成17年度共同募金(赤い羽根)運動実施方針(案)について
- (カ) 平成17年度年末たすけあい募金運動実施方針(案)について

#### (2) 支会委員会 委員 53人

ア. 開催日 平成17年8月23日

- (ア) 平成16年度平塚市支会会計決算について
- (イ) 平成16年度平塚市支会特別会計決算について
- (ウ) 平成17年度平塚市支会会計予算について
- (エ) 平成17年度平塚市支会特別会計予算について
- (オ) 平成17年度共同募金(赤い羽根)運動実施について
- (カ) 平成17年度年末たすけあい募金運動について

#### (3) 支会監事会 委員 3人

ア. 開催日 平成17年5月16日

- (ア) 平成16年度平塚市支会会計決算について
- (イ) 平成16年度平塚市支会特別会計決算について

#### (4) 募金額

| 募 金 名     | 目 標 額 (円)  | 実 績 額 (円)  | 達 成 率 |
|-----------|------------|------------|-------|
| 赤い羽根募金    | 21,440,000 | 22,073,420 | 103%  |
| 年末たすけあい募金 | 18,360,000 | 19,322,531 | 105%  |
| 計         | 39,800,000 | 41,395,951 | 104%  |

#### (5) 平成17年度地区別赤い羽根・年末たすけあい募金運動結果表(単位円)

| 地 区 名 | 世帯数    | 赤い羽根実績額    | 年末実績額      | 実績合計       |
|-------|--------|------------|------------|------------|
| 富士見   | 4,443  | 1,187,479  | 1,177,130  | 2,364,609  |
| 富士原   | 5,388  | 931,835    | 936,310    | 1,868,145  |
| 松原    | 2,079  | 498,620    | 523,510    | 1,022,130  |
| 港     | 4,463  | 1,094,881  | 1,115,864  | 2,210,745  |
| 水     | 5,793  | 1,280,042  | 1,327,011  | 2,607,053  |
| でし    | 2,277  | 637,656    | 631,846    | 1,269,502  |
| 幡     | 2,416  | 537,360    | 560,155    | 1,097,515  |
| 土     | 2,841  | 634,130    | 636,189    | 1,270,319  |
| 宮     | 3,247  | 806,525    | 819,168    | 1,625,693  |
| 原     | 4,265  | 1,146,130  | 1,150,664  | 2,296,794  |
| 原     | 1,745  | 421,650    | 419,175    | 840,825    |
| 丘     | 2,583  | 591,205    | 611,866    | 1,203,071  |
| 田     | 1,655  | 420,590    | 385,600    | 806,190    |
| 村     | 3,677  | 909,245    | 920,954    | 1,830,199  |
| 神     | 1,461  | 436,570    | 445,009    | 881,579    |
| 内     | 3,228  | 686,730    | 686,200    | 1,372,930  |
| 島     | 1,407  | 349,280    | 347,600    | 696,880    |
| 崎     | 2,954  | 781,160    | 705,668    | 1,486,828  |
| 田     | 3,140  | 829,557    | 848,784    | 1,678,341  |
| 沢     | 1,511  | 419,101    | 378,875    | 797,976    |
| 南     | 6,121  | 1,482,990  | 1,509,306  | 2,992,296  |
| 北     | 6,530  | 1,596,215  | 1,620,020  | 3,216,235  |
| 目     | 4,361  | 1,248,400  | 1,245,234  | 2,493,634  |
| 他     |        | 3,146,069  | 320,393    | 3,466,462  |
| 計     | 77,585 | 22,073,420 | 19,322,531 | 41,395,951 |

(6) 福祉作文コンクール

応募総数 177篇 (内訳 小学生17校71篇 中学生12校106篇)

代表作品の中から次の作品が入選した。

・優秀賞 ふれあい賞

「ひばば」とぼく 平塚市立岡崎小学校1年 山田 謙悟

・優秀賞 神奈川県教育長賞

私が思うこと 神奈川県立平塚養護学校中等部3年 羽山 優里

・優秀賞 テレビ神奈川社長賞

祖父と別れて 平塚市立浜岳中学校1年 金沢 真

(7) 災害義援金

災害等で義援金が必要になった場合、福社会館、南部福社会館、白寿荘、七国荘、平塚栗原ホーム、子育て支援センター、ファミリー・サポート・センターの各窓口で募金箱を設置。その他、個人や団体からお預かりした義援金を併せ、共同募金会を通し、被災地へ送金した。

以下のとおり送金した。

ア. 台風14号被害義援金

山口県・鹿児島県・宮崎県へ 37,905円

イ. 新潟県中越大震災義援金

新潟県へ 88,320円

ウ. 台風14号被害義援金 (募集期間延長分)

宮崎県へ 25,000円

# 参考資料

## 1. 社会福祉基金事業一覧表

平成17年度 平塚市社会福祉基金事業決算

(単位 円)

| 事業名                                 | 事業内容                         | 予算額        | 決算額        | 差引        | 備考   |
|-------------------------------------|------------------------------|------------|------------|-----------|--|
| <b>1 地域福祉活動の条件整備及び推進に関する事業</b>      |                              | 9,029,000  | 8,829,255  | 199,745   |  |
| (1) 地区社協活動推進事業                      | 地区社協活動の推進を図るための事業に対する助成      | 2,745,000  | 2,745,000  | 0         | 23地区社協活動費補助等   |
| (2) ひとり暮らし高齢者給食事業                   | 会食を通じ、ひとり暮らし高齢者とボランティアとの交流   | 4,184,000  | 4,184,000  | 0         | 各地区社協実施  |
| (3) 社会福祉啓発事業                        | ① 福祉まつり開催経費                  | 500,000    | 451,935    | 48,065    |  |
|                                     | ② 市立保育園地域交流                  | 225,000    | 225,000    | 0         | 市立保育園地域交流(10保育園)   |
| (4) 地区福祉相談事業                        | 地区ふれあい福祉相談事業助成               | 745,000    | 745,000    | 0         | 地区社協で原則月1回第3月曜日実施  |
| (5) ねたきり高齢者慰問事業                     | 本人に尿取りパット(年2回配布)             | 630,000    | 478,320    | 151,680   | 1回目343人、2回目323人  |
| <b>2 ボランティアの育成及び活動の推進・支援に関する事業</b>  |                              | 4,710,000  | 3,864,896  | 845,104   |  |
| (1) ボランティア育成                        | ① 一般市民ボランティア養成               | 450,000    | 210,596    | 239,404   | 土曜・平日・夜間ボランティアアスクール、精神保健ボラ   |
|                                     | ② 専門ボランティア養成                 | 350,000    | 300,000    | 50,000    | 点訳講習会・手話講習会・誘導講習会・要約筆記   |
|                                     | ③ ボランティアリーダー養成               | 280,000    | 180,000    | 100,000   | 連絡会助成  |
| (2) ボランティアグループ活動助成                  | ① 点訳・録音奉仕団事業助成、テープライブラリー整備事業 | 320,000    | 110,000    | 210,000   | 団体助成110,000円、書籍代   |
|                                     | ② ボランティアグループ活動費助成            | 2,310,000  | 2,280,000  | 30,000    | 57グループ助成   |
| (3) ボランティア啓発育成                      | 小中高等学校福祉活動助成                 | 1,000,000  | 784,300    | 215,700   | 福祉校28校(小13/中12/高3)   |
| <b>3 各種援護の充実を図る事業</b>               |                              | 3,020,000  | 2,630,000  | 390,000   |  |
| (1) 低所得世帯援護                         | ① 低所得世帯児童の小中学校入学時祝金支給(生計)    | 1,090,000  | 930,000    | 160,000   | 小中@10,000円×93人   |
|                                     | ② 低所得世帯児童の小中学校入学時被服購入費助成(生計) | 1,930,000  | 1,700,000  | 230,000   | 小男女@10,000円×33件=330,000円、中男@20,000円×26件=520,000円、中女@25,000円×34件=850,000円 |
| <b>4 その他福祉施策の充実を図るための活動経費及び助成事業</b> |                              | 4,797,000  | 4,349,240  | 447,760   |  |
| (1) 心身障害児育成                         | 障害のある児童と保護者を慰問激励             | 999,000    | 1,028,230  | △29,230   | バスレク 77世帯 258人   |
| (2) 母子父子世帯健全育成                      | 母子父子世帯の交流と激励・慰安              | 648,000    | 361,492    | 286,508   | バスレク 50世帯 134人   |
| (3) 地域作業所育成                         | ① 自動車購入費                     | 1,600,000  | 1,600,000  | 0         | 山晃央園 麦の家作業所  |
|                                     | ② 施設改修費助成                    | 1,400,000  | 1,236,718  | 163,282   | 麦の家作業所・地域作業所愛・平塚二葉会  |
| (4) 点字図書購入費助成                       | 視力障害者(1～2級)の点字図書購入に対する助成     | 150,000    | 122,800    | 27,200    | 限度1人30,000円 12件  |
| <b>5 基金管理委員会が必要と認める事業</b>           |                              | 1,432,000  | 1,116,707  | 315,293   |  |
| (1) 福祉電話料助成                         | ひとり暮らし高齢者福祉電話料助成             | 1,232,000  | 1,116,707  | 115,293   | 加入者55人   |
| (2) その他の福祉事業                        | 必要に応じ支出する経費                  | 200,000    | 0          | 200,000   |  |
| 合計                                  |                              | 22,988,000 | 20,790,098 | 2,197,902 |  |

2. 年末たすけあい配分事業一覧表

平成17年度配分結果

|                                 | 区 分  | 件 数                 | 金額 (円)     |
|---------------------------------|--|---------------------|------------|
| 要<br>援<br>護<br>世<br>帯<br>等      | 生計困難世帯に年末慰問金を配布                                    | 605世帯               | 4,612,000  |
|                                 | 一般遺児激励金<br>18歳以下の遺児に激励金(1名10,000円)を配布              | 児童数135人             | 1,350,000  |
|                                 | 修学旅行支度費  | 114人(小学生55人/中学生59人) | 865,000    |
|                                 | 小 計  |                     | 6,827,000  |
| 地<br>域<br>作<br>業<br>所<br>等      | 地域作業所の事業運営に対して配分<br>1か所あたり140,000円                 | 26作業所               | 3,640,000  |
|                                 | 障害者生活ホームの事業運営等に配分<br>1か所あたり 90,000円                | 6か所                 | 540,000    |
|                                 | 障害児デイサービスありんこくらの事業運営等に配分<br>1か所あたり 50,000円         | 1か所                 | 50,000     |
|                                 | 小 計  |                     | 4,230,000  |
| 社<br>会<br>福<br>祉<br>団<br>体<br>等 | 地区社協活動事業<br>地区社協に地区ふれあい広場事業費として配分<br>1地区あたり90,000円 | 23地区社協              | 2,070,000  |
|                                 | 要援護者実態把握活動事業<br>平塚市民生委員児童委員協議会へ事業費として配分            | 1か所                 | 1,080,000  |
|                                 | 在住外国人支援事業<br>横内プロジェクトへ事業費として配分                     | 1か所                 | 200,000    |
|                                 | 福祉団体補助金  | 18団体                | 1,179,000  |
|                                 | 小 計  |                     | 4,529,000  |
|                                 | 事 務 費  |                     | 518,248    |
|                                 | 合 計  |                     | 16,104,248 |